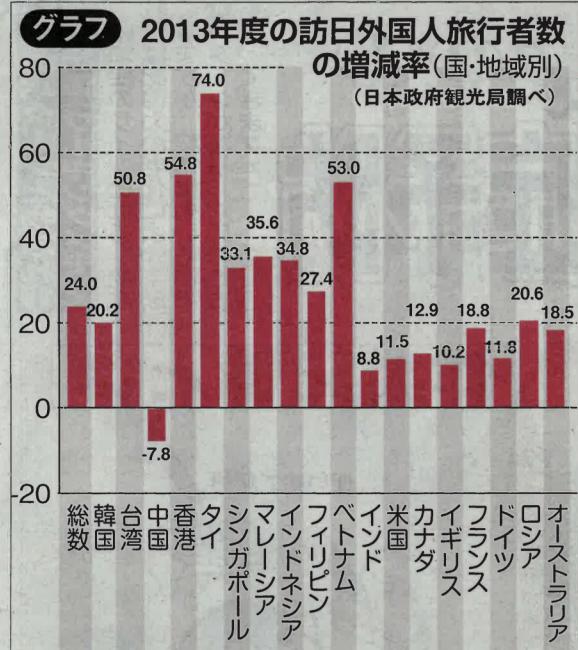


急増するムスリム観光客おもてなしに



浅草寺を訪れたイスラム教徒の観光客



日本の「ハラール」対策急務

関内で初めてハラール認証を受けたうどん店

ハラール認定は国際認定基準がなく、豚やアルコールがNGなど主な点は共通しているものの、細則になると国や宗派で微妙に異なる。日本では、認証マーク発行団体の乱立がここ最近目立ち、基準もまちまちだ。

ハラールに関する書籍も、
々と出版されている。



原材料表示開示して判断できるように

■ムスリムへの真のおもて

最近では、日本各地でムーリム観光客誘致の動きが活発になり、主要空港や主要都市の百貨店、ショッピングセンターなどで礼拝室が設置され始めている。こうした動きがある中、ハラール食（飲食店）への対応はまだ不十分といわざるを得ない。

ハラール認定は国際認定基準がなく、豚やアルコールがNGなど主な点は共通しているものの、細則になると国や宗派で微妙に異なる。日本では、認証マーク発行団体の乱立がここ最近目立ち、基準もまちまちだ。

は全食材がハラールであるだけでなく、包丁やまな板などといった器具の分別など厨房（ちゅうぼう）内の整備も必須。非ハラールの混合防止に、アルコールを置くことは禁止だが、混ざらなければ問題ないという認識のハラール認証飲食店もある。ハラール

「ハラーム」を提供されることは、ムスリムにとって大変な凶事だ。

必
正
も
な
房

「ムスリムの普段の生活は個々の問題と考え方によります。結局、信仰は神と個人の約束事で、個人の判断になります。ですから、當利目的で取得された認証マークよ

開示して判断

できるように

日本イスラーム文化センターのハラール認証を得たPBJのスキンケア「桃姫」。右から化粧水、美容液、洗顔料、保湿ジェルクリーム

林美枝子社長
小林氏は、日本人ムスリムとして、日本の高い技術を使い、世界中のムスリムが喜ぶハラール商品を今後も提供したいと語る。

日本製のスキンケア商品は、ムスリムの女性たちにとって安心・安全で、使い心地も良るものになっています。(ト

以外の敏感肌の人にも安心して使用できる商品だ。

「ムスリム向けの化粧品はあります。やはり日本製の

「モスクワ ハラールエキスポ
2016」の授賞式に出席した小林ウ
マル氏（右から2番目）

